

井川町教育委員会 4 月定例会会議録

(教委・学校連絡会議合同)

1. 日 時 令和 3 年 4 月 2 7 日 (火) 午後 1 1 時 3 0 分～1 3 時 5 0 分

2. 場 所 井川義務教育学校

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	幡宮明貞
委員	齋藤正仁
委員	遠藤勇人
委員	小武海文恵

4. 欠席委員

なし

5. 会議に出席した学校関係職員

校長	京野真樹
副校長	湊弘一
教頭	長崎涼子

6. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
事務局次長	鷺谷幸平

7. 会議

(1) 議案

- ①議案第 1 4 号 令和 3 年度井川町教育方針について
- ②議案第 1 5 号 井川町立井川義務教育学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について
- ③議案第 1 6 号 令和 3 年度準要保護児童生徒の認定について (追加)

(2) 報告事項

- ①東北六州市町村教育委員会連合会研修会の中止について
- ②教育委員会・公民館・学校関係行事予定について

(3) 協議事項

- ①学校に係る新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインについて

8. 情報交換

9. 会議の経過

- 事務局長 今定例会の議事録署名員に幡宮委員、齋藤委員を提案。
(全員提案を了承)
- 事務局長 始めに、学校からの報告をお願いします。
- 校長 (グランドデザインや学校経営の概略について説明)
- 副校長 子ども達がこの学校を卒業してよかったと思ってもらえるように、職員と協力していきながら学校経営に取り組んでいきたい。
- 教頭 地域に支えられた学校だと思っている。地域と学校を結びつける役割を担っていききたいと思っている。学校の中では全・中期と後期を結びつけたり、あるいは先生方と子ども達を結びつけたりしていきたい。
- 事務局長 委員のみなさんから何か質問や意見等はあるか。
- 委員 複数担任制は授業研究に活かせるのではないかと思う。他の先生方の授業を是非見てほしい。先生の話す言葉に対して子ども達がどのように反応しているかなど。モニターのような役割になって、「あの場面はこうだった」等授業を行った先生に伝えて欲しい。自分の授業が上手く働いているか検証できる。また、授業を見させていただいて子ども達がよく発表しているなどと思った。子どもがよく発表できるということは、教室の雰囲気が良い、人間関係が良いことだと思う。そういう関係であればあるほど、子ども同士の間をつながりを作り替えると思う。自分ができないことはできないと言うことができ、周りに教えてもらう・助けてもらうように全員が声に出して言えるようにしつけて欲しい。そうすれば将来自分自身を助けることになると思う。
- 委員 先生方が新しく替わり、学校の中が明るくなったような気がする。特に特別支援学級の児童生徒が一生懸命授業に参加している様子が印象に残った。井川みらい学の八郎湖学習は4年生の一年間だけで終わってしまっているような気がする。学びが続いていくようになってもらえればいいなあと思った。NIE実践校にな

るとのことだが、ぜひ家庭学習等で活かせるようご指導いただきたい。また、家庭学習に対して忙しいとは思いますがコメント等いただければ子ども達の励みになるのでは。授業を見させてもらったが、先生方の言葉遣い（訛りが強い）や、子ども達の姿勢の悪さが気になった。

委員 「金融・金銭教育研究校」として本年度が最終となるようだが、ぜひ一生懸命取り組んで欲しいと思う。社会に出たら良い意味でも悪い意味でもお金のことは切り離せない。この授業はとても大切だと思う。また、先生方の働き方改革にはぜひ取り組んでいてもらいたい。先生の顔色や雰囲気は子ども達には如実に伝わると思う。先生方が生き生きと働けるような学校を作ってほしい。

委員 校長先生の話をお伺いして、井川の状況をよく分かっておられて、昨年の取組を引き継いでさらに深めようとしているのがよく分かった。世の中の変化と共に授業のあり方も変わっていかねばならない。1年後の先生達の授業がどうなっているか非常に興味を持っている。目まぐるしく変化する時代を生きる子ども達をどう育てていくか。学校教育の大きな課題だと思う。以前公民館で「みんなの学校」という映画を見た。大阪にある大空小学校を舞台にしたドキュメンタリー映画であった。校長・教頭のリーダーシップが非常に大事だと感じた。井川町では町長が学校教育に対する一番の応援者だと思っている。町を挙げて応援している。管理職で力を合わせて、先生方の理解も得ながら授業改善のみならず学校改善にあたっただけならば嬉しく思う。

校長 地域の方々から応援いただくには、学校も常に変わり続けていかねばならないと思うし、先生方が残すものは残しながら、どこを変えていかねばならないかを常に考えて工夫している姿勢を見せないと子ども達も成長していかないなと感じた。いただいたご助言の一つ一つを整理しながら、学校経営へ活かしていきたい。

(学校関係職員退席)

～学校給食試食～

事務局長 会議を再開する。

教育長 議案第14号令和3年度井川町教育方針について事務局に説明を求める。

事務局長 (令和3年度グランドデザインについて説明)

教育長 何か意見や質問等はあるか。

委員 みんな了承済みの内容であるし、このとおりで良いと思う。

教育長 それではこのとおり進めていくということではよろしいか。

全員 異議なし。

教育長 議案第14号は可決されました。つづいて議案第15号井川町立井川義務教育学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について事務局に説明を求める。

事務局長 (教育職員が正規の勤務時間及びそれ以外の時間において行う業務の量の適切な管理その他教育職員の健康及び福祉の確保を図るため、標記規則を制定する。)

委員 法律に則って県が規則を作り、県に準じた規則になっているので良いと思う。

委員 全く反対するつもりはないが、残業する前提で作られているような気がする。しかしこのような規則が作られることは良いことだと思う。

教育長 それでは議案第16号令和3年度準要保護児童生徒の認定について事務局に説明を求める。

事務局次長 (対象児童生徒について説明)

教育長 議案第16号について承認したい。

全員 異議なし。

教育長 議案第16号は承認されました。続いて、報告事項に移る。①東北六県市町村教育委員会連合会研修会の中止について事務局に説明を求める。

事務局長 (昨年度に引き続き今年度も中止となった。)

教育長 ②教育委員会・公民館・学校関係行事予定について事務局に説明を求める。

事務局長 (教育委員会・公民館・学校関係行事予定について説明)

教育長 協議事項に移る。①学校に係る新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインについて事務局に説明を求める。

事務局長 (義務教育学校のガイドライン、修学旅行・宿泊学習の実施ガイドラインについて説明)

委員 休業期間については、とりあえずは3日必要だと思う。接触した人達のPCR検査にかかる時間を考えると。状況によってはもっと延びるかもしれない。

教育長 おっしゃるとおり、最低限2～3日は必要だと思っている。国からの通知では対象者がいるクラスだけ休業することもできることであるが、この学校の規模ではその対応ができるか悩ましい。

委員 状況に応じて対応せざるを得ないと思う。

教育長 ガイドラインを参考にしつつ、その都度状況に応じて対応していきたい。また、修学旅行・宿泊学習の実施ガイドラインにおいて保護者に対して参加同意書等の提出を求めることとしている。ご意見等伺いたい。

委員 8割以上の同意が得られていることとすることで良いのでは。保護者に「子どもを参加させる・させない」を選ぶ権利があるし、8割が妥当なのでは。

教育長 状況に応じて延期等の対応を考えたい。

委員 親と子どもの間でも意見の食い違いがあるのでは。

事務局長 昨年9年生の修学旅行の実施を判断するときも家族内でそういったことがあった。

教育長 余地を残しつつ、このような方向で進めていく。

教育長 （他に無いことを確認して定例会を終了）

会議の次第を記載し、その内容に相違ないことを証明するためここに署名する。